

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和2年2月20日(2020.2.20)

【公表番号】特表2019-504830(P2019-504830A)

【公表日】平成31年2月21日(2019.2.21)

【年通号数】公開・登録公報2019-007

【出願番号】特願2018-535293(P2018-535293)

【国際特許分類】

C 07 D 239/94 (2006.01)

A 61 K 31/517 (2006.01)

A 61 K 31/5377 (2006.01)

A 61 P 35/00 (2006.01)

A 61 P 43/00 (2006.01)

【F I】

C 07 D 239/94 C S P

A 61 K 31/517

A 61 K 31/5377

A 61 P 35/00

A 61 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】令和2年1月6日(2020.1.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

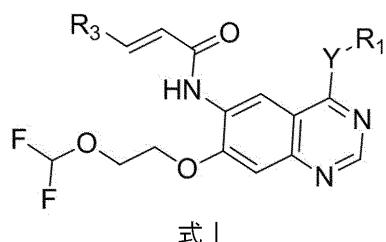
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

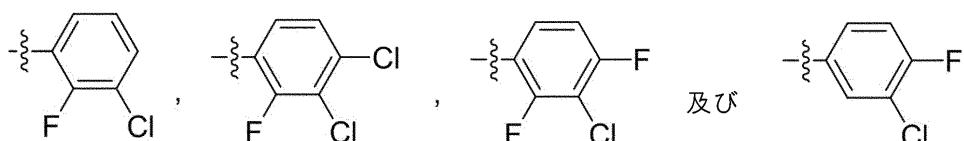
下記式Iの化合物又はそれらの薬学的に許容可能な塩の溶媒和物及び／又はプロドラッグ。

【化1】



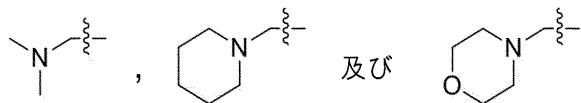
(式I中、R₁は化2に示す化合物から選択され、

【化2】



R₃は、化3に示す化合物から選択され、

【化3】



Yは、N H、O、S、SO、及びSO₂から選択される。)

【請求項2】

Yが、O、N H、及びN C H₃から選択される、請求項1に記載の化合物。

【請求項3】

Yが、O、及びN Hから選択される、請求項2に記載の化合物。

【請求項4】

YがN Hである、請求項3に記載の化合物。

【請求項5】

(E)-N-[4-(3,4-ジクロロ-2-フルオロ-アニリノ)-7-[2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ]-キナゾリン-6-イル]-4-(ジメチルアミノ)ブタ-2-エンアミド；

(E)-N-[4-(3,4-ジクロロ-2-フルオロ-アニリノ)-7-[2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ]-キナゾリン-6-イル]-4-モルホリノ-ブタ-2-エンアミド；

(E)-N-[4-(3-クロロ-2-フルオロ-アニリノ)-7-[2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ]キナゾリン-6-イル]-4-(ジメチルアミノ)ブタ-2-エンアミド；

(E)-N-[4-(3-クロロ-2-フルオロ-アニリノ)-7-[2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ]キナゾリン-6-イル]-4-(1-ピペリジル)ブタ-2-エンアミド；

(E)-N-[4-(3-クロロ-2-フルオロ-アニリノ)-7-[2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ]キナゾリン-6-イル]-4-モルホリノ-ブタ-2-エンアミド；

(E)-N-[4-(3-クロロ-2,4-ジフルオロ-アニリノ)-7-[2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ]-キナゾリン-6-イル]-4-(ジメチルアミノ)ブタ-2-エンアミド；

(E)-N-[4-(3-クロロ-2,4-ジフルオロ-アニリノ)-7-[2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ]-キナゾリン-6-イル]-4-(1-ピペリジル)ブタ-2-エンアミド；

(E)-N-[4-(3-クロロ-2,4-ジフルオロ-アニリノ)-7-[2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ]-キナゾリン-6-イル]-4-モルホリノ-ブタ-2-エンアミド；

(E)-N-[4-(3,4-ジクロロ-2-フルオロ-アニリノ)-7-[2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ]-キナゾリン-6-イル]-4-(1-ピペリジル)ブタ-2-エンアミド；

(E)-N-[4-(3-クロロ-2-フルオロ-アニリノ)-7-[2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ]キナゾリン-6-イル]-4-(ジメチルアミノ)ブタ-2-エンアミド；

(E)-N-[4-(3-クロロ-2-フルオロ-アニリノ)-7-[2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ]キナゾリン-6-イル]-4-(1-ピペリジル)ブタ-2-エンアミド；

(E)-N-[4-(3-クロロ-2-フルオロ-アニリノ)-7-[2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ]キナゾリン-6-イル]-4-モルホリノ-ブタ-2-エンアミド；

(E)-N-(4-(3-クロロ-2-フルオロフェノキシ)-7-(2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ)キナゾリン-6-イル]-4-モルホリノ-ブタ-2-エンアミド；

(E)-N-(4-(3-クロロ-2-フルオロフェノキシ)-7-(2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ)キナゾリン-6-イル]-4-モルホリノ-ブタ-2-エンアミド；

メトキシ)エトキシ)キナゾリン-6-イル)-4-(ジメチルアミノ)ブタ-2-エンアミド；

(E)-N-(4-(3-クロロ-4-フルオロフェノキシ)-7-(2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ)キナゾリン-6-イル)-4-(ジメチルアミノ)ブタ-2-エンアミド；

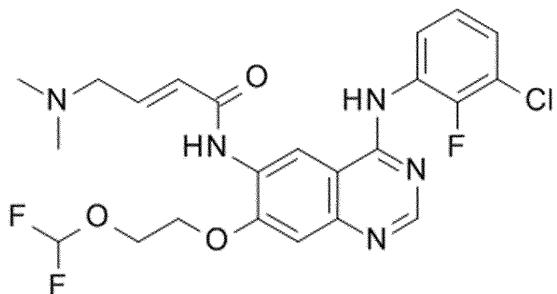
(E)-N-(4-(3-クロロ-2-フルオロフェノキシ)-7-(2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ)キナゾリン-6-イル)-4-(ピペリジン-1-イル)ブタ-2-エンアミド；

(E)-N-(4-(3-クロロ-2-フルオロフェノキシ)-7-(2-(ジフルオロメトキシ)エトキシ)キナゾリン-6-イル)-4-モルホリノブタ-2-エンアミド；
から選択される、請求項1に記載の化合物、又はそれらの薬学的に許容可能な塩、及び／又は水和物。

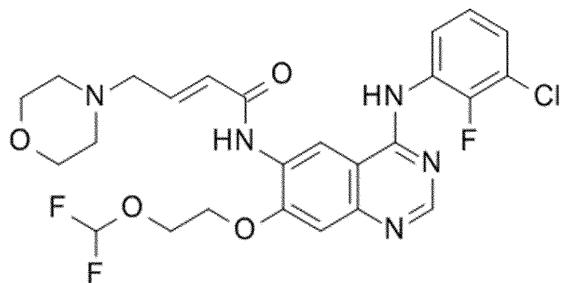
【請求項6】

前記式Iの化合物が、以下の化4から化7のいずれかの化合物、又はそれらの薬学的に許容可能な塩、及び／又は溶媒和物。

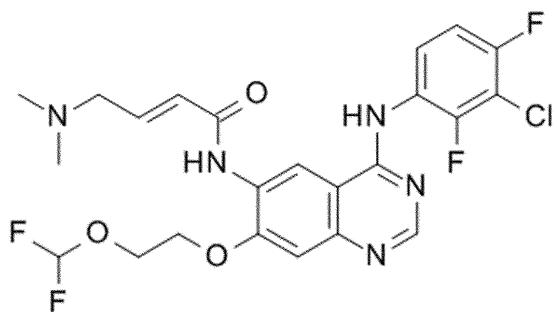
【化4】



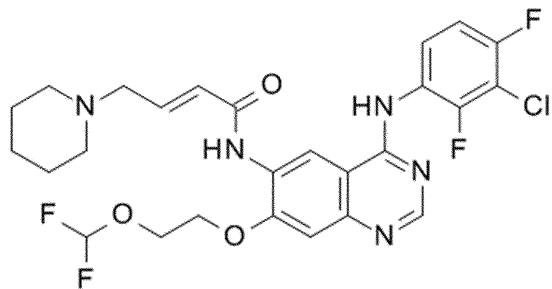
【化5】



【化6】



【化7】



【請求項7】

請求項1から請求項6のいずれか1項に記載の1つ又は複数の化合物、又はそれらの薬学的に許容可能な塩、及び／又は溶媒和物と、薬学的に許容可能な担体及び／又は希釈剤とを含む、医薬組成物。

【請求項8】

癌を治療するための薬物の調整方法であって、請求項1から請求項6のいずれか一項に記載の1つ又は複数の化合物、又はそれらの薬学的に許容可能な塩、及び／又は溶媒和物を用いることを特徴とする調整方法。

【請求項9】

前記癌が、乳癌、皮膚癌、前立腺癌、結腸癌、胰癌、腎癌、卵巣癌、及び肺癌から選択される、請求項8に記載の調整方法。

【請求項10】

前記癌が脳癌である、請求項8に記載の調整方法。